

アルセーヌ = ルパン全集

(モーリス = ルブラン著) 偕成社版

1 怪盗紳士ルパン (短編集) 最初は「アルセーヌ = ロパン」だった。

- ロパン氏の抗議 ルパン
- ルパン逮捕される 定期客船プロバンス号 船上での出来事
ベルナール = ダンドレジー (ルパン)
ガニマール、アメリカでルパン逮捕
ネリー嬢、証拠が入っているカメラを海中に落とす
- 獄中のアルセーヌ = ルパン ナタン = カオルン男爵にルパンより財産盗難予告
ルパンはパリのラ・サンテ刑務所に拘禁中
ガニマール (偽者) と二人の助手による犯行
ガニマール (本物) に脱獄予告
- ルパンの脱獄 脱走計画 護送車から脱走、ラ・サンテ刑務所に戻る
独房入り、ルパンの裁判の日、本人ではない振りをする
デジレー = ボードリュと名乗る
ガニマール警部が替え玉であると断言する。釈放。
ルパン、ガニマールに正体を明かす
- ふしぎな旅行者 列車の車室内の出来事
ルパン、縛られ、財布や書類入れを奪われる
ルパン、ギヨーム = ベルラと名乗り、解放後、警察官と犯人を追跡
ピエール = オンフレー (殺人事件の犯人) を逮捕
- 女王の首飾り 女王の首飾りの紛失 アンリエットと息子 (ラウール)
フロリアーニ勲爵士 (ラウール、ルパン)、事件を説明する
窓の上の回転窓から子どもが侵入したこと等
- ハートの7 七つの赤いマークの七つの先端に穴があいていた
男自殺? ハートの7 = 潜水艦の名前 潜水艦の設計図
ジャン = ダスプリ (ルパン) アンデルマット夫人の手紙
- アンベール夫人の金庫 ルパン、金庫の株券を盗む、しかし、全部偽造株券
ルパン、逆に利用された。だまされたルパン
- 黒真珠 ルパン、黒真珠を盗むためにアンジロ伯爵夫人の部屋に潜入。
しかし、夫人は殺されており、黒真珠は無くなっていた。
伯爵夫人の召使いビクトール = グネーグルが逮捕されるが、無罪になる。
召使い釈放後、ルパンは元警視庁国家警察部刑事、秘密探偵業グリモーダンと名乗り、召使いに接近。
彼の犯行を証明してみても、彼から黒真珠を奪い返す。
真珠は道路わきのみぞ (舗石の間) の中であつた
- おそかりしシャーロック = ホームズ
オラス = ベルモン (ルパン)、ティベルメニル城の地下道の秘密を暴き、財産を盗む
二冊の本 (年代記 - 地下道の図面) と二つの言い伝え (引用文)
[斧 (Hアッシュ) はおののく空中 (Rエール = 空気) に巡回すれども、翼 (L
エル = 翼) はひらき、人は神のもと (礼拝堂) までおもむく]

「ティベルメニル (THIBERMESNIL)、 2 - 6 - 1 2 」

ルパン、家具等盗むが、ネリー嬢と出会う、盗んだ物を明日の午後3時に返すと約束
次の日、ネリー嬢との再会、約束の実行、別れ、
シャーロック = ホームズの登場、ルパンとの出会い、謎の解き明かし

2 ルパン対ホームズ (原題「アルセーヌ = ルパン対エルロック = ショルメス」) アナグラム 第一部 金髪の美女 23組514番 (宝くじの番号)

ジェルボワ氏 (数学教師)、古道具屋で整理机を娘 (シュザンヌ) の為を買う
それを譲れと言う青年が現れるが、教授は断る。その後、机が盗まれ、その中に当たりくじ
とそれを譲ってもらった証明書が入っていたことが判明。ルパンとジェルボワの対立。
ジェルボワの娘 (シュザンヌ) が誘拐され (金髪婦人関与)、百万フランを折半する。
ルパンと金髪婦人、建物から消える。逃走経路不明。ガニマール警部の怒り。
青いダイヤモンド 老将軍オートレック男爵が殺される。シャルル (下男) が遺体を発見
するが、警察が来た時には、遺体はベットに横たわり、全ての物はもとあった場所に
配置されていた。小間使いのアントワネット = プレア (金髪婦人) に容疑がか
けられる。彼女は不明。

男爵が残した [青いダイヤモンド] が競売にふされ、クローゾン伯爵夫人が買う。
しかし、それが盗まれ、ブライヒェン氏の歯磨き粉のびんの中から発見。
ガニマール警部、ド = レアル夫人 (金髪婦人) の犯行であると証明しようとする。
しかし失敗。

クローゾン夫妻、オートレック氏、ジェルボワ氏、シャーロック = ホームズに援助を依頼。
シャーロック = ホームズ、敵意をあらわにす

ルパン、レストランでホームズ、ワトソンに出会う。青いダイヤが偽物であることが判明。
ホームズ、ワトソン、故オートレック男爵の廷内に閉じこめられ、旅行かばんも持ち去られる
闇の中のかすかな光

ワトソン、腕を折られる。ホームズ、建物が [建築家デタンジュ] の設計によることを発見。
ホームズ、デタンジュ家に秘書として潜入、ルパンはマクシム = ベルモンとして登場。
デタンジュの娘クロティルドとルパン (ベルモン) の関係は？

ホームズ、ルパンの後を追う、だが失敗

誘拐

ホームズ、秘密の抜け穴を発見。ホームズ、クロティルドを追いつめる、ルパンの逆襲
ホームズ捕まり、舟で強制退去？

アルセーヌ = ルパン二度目の逮捕

ルパンが隠れ家に移す段取りを終えた時、ホームズ登場。ルパンは逮捕され、金
髪婦人を逮捕しない代わりに青ダイヤを渡す。しかし、最終的にガニマールより
逃走。列車の所で国に帰る。ホームズ、ワトソンに別れの言葉を言う。

第二部 ユダヤのランプ

第一章 ホームズ、パリのピクトール = ダンブルバル男爵より依頼があり、パリに赴く

ダンブルバル男爵は、ホームズに、小さな黄金の怪獣が入っていたユダヤの
ランプが盗まれたことを語る。その夜、再度盗難発生。ワトソン短刀で胸を
刺される。

ホームズは、ダンブルバルの娘たちの家庭教師 (アリス = ドマン) を疑う。

切り文字から

ホームズ、ブレッソン氏なる人物を尾行、部屋に突入。しかし、彼はピストルで自殺。
第二章 ホームズ、ルパンと共に舟で沈む。その後、ホームズは、家庭教師（アリス＝ドマン）がランプを盗んだことを証明してみせた。しかし、実は、男爵夫人を救うためであった。夫人は恋愛の手紙を書き、ブレッソンから脅迫されていた。アリスは夫人をブレッソンから救う為にルパンに助けを求めたのだ。

イギリスに帰る船上、ホームズ、ルパン、アリス嬢

3 ルパンの冒険

百万長者グルネイ＝マルタン 絵画・古美術品の収集家 ルパン盗難予告
息女ジェルメーヌとシャルムラース公爵（ルパン）の結婚話 下女ソニア
ゲルシャル警視正（ガニマール警部） ビクトワール（ルパンの乳母）
ルパンとソニア（ジェルメーヌの下女）に愛情が芽生える

4 奇岩城

ルパン撃たれる エティエンヌ＝ド＝ボードレー、バルメラ（ルパン）
レーモンド＝サン＝ベラン嬢（ルイ＝パルメラ夫人）＝ルパン夫人
フランス王室の財宝 エギーユ・クルーズの秘密
ルイ14世、鉄仮面、ルイ16世、マリー＝アントワネット
ポートルレ（高校生三年生、17歳）
ルパンの好敵手、推理競争、古文書の秘めた暗号の解読
最後は、奇岩城から水雷艇（潜水艦）で脱出 ルパン港（農園）
シャーロック＝ホームズ登場 レーモンドの死 海の方に消える

5 813

年老いた乳母ビクトワールと生活していたジュヌビエーブ（ルパンの娘）
ロシアの貴族セルニーヌ公爵＝ルノルマン部長（ルパン）
ケッセルバッハ殺害される。書き残した「APOON」の意味
シガレット・ケースにはいったL・Mの頭文字とはだれのものか
ケッセルバッハ事件の鍵を握るシュタインウェークじいさん
ピエール＝ルデュックの正体は？ ヘルマン4世、ドゥ・ポン・ベルデンツ大公
ベルンカステル公爵、フィスティンゲン伯爵、ウィースバーデンその他の領地の領主
青い縁取りのあるレットルに書き込まれた「813」の数字の意味は？
ルパン逮捕される。

6 続813

獄中のルパン。シュタインウェークじいさんを救出する。
ドイツ皇帝を動かし、ラ・サンテ刑務所から釈放。
ルパン、ベルデンツの城で謎を解く。Apoon Napoleon の泊まった部屋。
813 8 + 1 + 3 = 12時 大時計1と3と8の所の出っ張りを押す 仕掛けが動く
しかし、既に謎の人物（L・M？）に手紙は盗まれていた。
三人の兄妹の戸籍（アルテンハイム（勲爵士ラウール＝ド＝マルライヒ）長男、

ルイ＝ド＝マルライヒ(L.M)次男 - 殺人鬼、二人の兄妹を殺す。イジルダ(妹)
戸籍の修正 次男のルイは、実はドロレス(ルパンが思いを寄せる女)だった。
ドロレスは、自分と背格好の似たレオン＝マシエをルイ＝ド＝マルライヒ(殺人犯)
に仕立てる。ルパンも証拠立てる。しかし、ドロレスがルパンを襲い、殺そうとし
た所から真実が判明。

ドロレスの死。シュタインウェーク老人の手紙発見

夫ケッセルバッハを殺したのは妻ドロレス。本名ドロレス＝ド＝マルライヒ。ア
ルテンハイムの妹で、イジルダの姉。L・Mの頭文字は彼女のもの。夫は妻をドロ
レス(苦しみ、悲しみ)とは呼ばずに、レティシア(L喜び)＝ド＝マルライヒと
呼んでいた等。

レオン＝マシエの無実、しかし時遅し、彼は死刑になった。ルパン絶望。自殺を偽装。
ルパンは、教会の僧侶に扮し、ドイツ皇帝と出会った後、断崖から身を投げ自殺を試みる。
しかし、死ねなかったルパンは、ドン＝ルイス＝ペレンナと名乗り、モロッコに出
兵。終わり

7 水晶の栓

水晶の栓 義眼

8 ルパンの告白

9 オルヌカン城の謎

ポール＝デルローズと新妻エリザベートは独仏国境近くにあるオルヌカン城に来る。
そこでポールは、自分の父を殺害した犯人がエリザベートの母だったことを知る(肖
像画より)。

第一次世界大戦勃発。ポールは戦場へ。オルヌカン城、戦場となる。独軍との戦闘。
エリザベート銃殺? H・E・R・Mの謎。ドイツ皇帝の息子、コンラート王子。
ヘルマン参謀

ポールはオルヌカン城の秘密(地下トンネル)を通り、義弟のベルナールと共にド
イツ国内潜入

コンラート王子を人質。ポールは捕まるがドイツ皇帝と交渉。エリザベートを救出。
ヘルマン参謀＝エルミーヌ＝ド＝ホーエンツォレルン伯爵夫人(ポールの父親を殺
害した犯人、残虐非道の人物)の陰謀。フランス軍の総司令官暗殺計画。ポールの
働きにより失敗。

エルミーヌ伯爵夫人(スパイ)の処刑。

10 金三角

1915年(41歳)

ドン・ルイス＝ペレンナ(ルパン) 3億の金貨

パトリス大尉(傷痍軍人)、コラリー

エサレス・ベイ(悪人)

(参考) 1914 . 7/28 - 1918 . 11/11 第一次世界大戦 約30カ国参戦
ドン = スペインの貴族の名前にかぶせられて尊敬の意味を表す語

11 三十棺桶島

読

ドン・ルイス = ペレンナ (ルパン) 「人を生かしも殺しもする」神の石 (奇跡の石) ラジウム

ベロニック - フランソワ (子)

ボルスキー (夫)

エルフリーデ - レイノール (子)

トゥ・バ・ビヤン (犬) (万事快調の意)

サレック島のなかで 14と3の年に

難船と 死の悲しみと 犯罪が起こり

弓矢と 毒と うめきと 恐怖がつづき

死の部屋と 十字架にかけられた四人の女と

三十の棺桶にはいる三十の死者が生まれるだろう

母の目の前で アベルはカインを殺すだろう

このとき 残忍な王子である アラマニ出身の父は

運命の神の命令に従う

無数の死の苦しみと やるやかな苦悶を与えることで

六月のある夜 自分の妻を殺したあと -

地下に貴重な財宝の眠る 秘密の場所から

火柱と大音響がわきおこるだろう

そして むかし北方の野蛮人に奪われた石を

その人はついに 見出すだろう

人を生かしも殺しもする <神の石> を

12 虎の牙 (上)

ドン・ルイス = ペレンナ (ルパン)

遺産相続、毒殺、歯形の謎

13 虎の牙 (下)

14 八点鐘

レニーヌ公爵 (ルパン?) とオルタンズ = ダニエル

八つの冒険話

第一話 「塔のてっぺんで」 遠く離れた塔にいる人間を殺すトリック

時計、望遠鏡

第二話 「水びん」 水びんと太陽光線を利用したトリック

6万フラン強奪

第三話 「テレーズとジェルメーヌ」 密室殺人のトリック、本妻と子どもをかばう夫、

第四話	「秘密をあばく映画」	映画の主人公と端役、失踪、誘拐、恋愛
第五話	「ジャン＝ルイ事件」	自殺事件、二人の母、悩む子、出産の出来事
第六話	「斧を持つ奥方」	二人の子どもを自動車事故で亡くす、発狂、不眠、殺人
第七話	「雪の上の足あと」	足跡のトリック、後ろ向きに歩く
第八話	「メルキユール骨董店」	隠し場所のトリック、コルサーージュの留め金

15 カリオストロ伯爵夫人

ラウール＝ド＝リメジー（ルパン）
 若き日のルパン（組織を持たない） 二人の愛人、一人はカリオストロ伯爵夫人（ジョジョヌ）

ラウールはクレール＝デティエグと結婚、男児（ジャン＝ド＝リメジー）をもうける
 クレールは、出産の翌々日、死亡。子どもはカリオストロ伯爵夫人の手下に連れ去られ、その後不明。

16 緑の目の令嬢

ラウール＝ド＝リメジイ男爵（ルパン）
 青い目の女（コンスタンス＝ベークフィールド卿の令嬢（実は女賊の頭）列車内で殺される
 緑の目の令嬢（オーレリー＝ダストー） 犯人として疑われる（犯人に変装？）
 オーレリー（財宝の場所を知る女、6歳の時、場所を暗記、今は忘れていた）を巡る諸戦い。
 マレカル（国際秘密探偵）、ブレジャック（オーレリーの義父、マレカルの長官）
 ギョーム（国際大盗賊団の一味）、ジヨトウ（秘密をねらう悪党）、ビクトワール（乳母）
 古代ローマの軍用道路、湖底の大殿堂を発見。水門を閉じ、もとに戻す。

17 バーネット探偵社

ジム＝バーネット（ルパン）が私立探偵として活躍するお話

ベシュ刑事（パリ警視庁の刑事）

第一話	おそろしい復讐	消えたネックレスの謎、夫君の復讐、水道管の秘密
第二話	国王のラブレター	肖像画のアリバイトリック、国王のラブレターを売る
第三話	空飛ぶ気球の秘密	塔にロープで登った少年、銃でロープを撃たれ落下、即死 塔にあった領収書。姉、土地、家屋を取り戻す
第四話	金の入れ歯の男	盗まれた教会の宝、金の入れ歯の容疑者、真犯人
第五話	トランプの勝負	トランプで負けた者の犯行。事件の夜の再現で犯人自供
第六話	巡査の警棒	自殺か他殺か？ 昔の恋人の写真と手紙と電報、警棒の中
第七話	ベシュ刑事の盗難事件	株券（ベシュ刑事の株券含む）の盗難。黒革の

23 赤い数珠（じゅず）

パリ近郊のドルサック伯爵の城館での盗難事件（株券盗難）と殺人事件（伯爵夫人の殺害）

ジャン＝ドルサック伯爵と妻のリュシアンヌ＝ドルサック（この妻が殺される）

ドブリュー夫妻（夫のベルナール、妻のクリスチアーヌ）

ブレッソン夫妻（妻のレオニー（占い師－盗難と殺人を予言）、夫妻の幸福論－刺激）

ボワジュネ（幸福論－金、人のものをくすねる）、バノール（幸福論－健康）

給仕頭ラブノ、小間使いアメリー（夫婦）

ジャン＝ドルサック、ベルナール＝ドブリュー、クリスチアーヌ＝ドブリューの三角関係

リュシアンヌは夫の不正による60万フランの株券をベルナールに返す（盗難？）

ジャンは、クリスチアーヌを手に入れるために、発作的にリュシアンヌを殺してしまう。ルースラン予審判事（相手に話をさせ、そこから真相を聞き出す 必然的に結論が出てくる）

24 カリオストロの復讐

ラウール＝ダベルニー（ルパン）、パリ近郊の別荘地で大金を所持する老人の動向をうかがっていた。しかし、老人の姪が殺害され大金も消える。犯人と目される青年建築技師フェリシアン＝

シャルル逮捕される。事件に関係したパルテレミー老人（昔のルパンの仲間、オーギュスト＝デルロン 813）、画家シモン＝ロリアン（病院で死亡）

ロリアンの恋人フォスチーヌ＝コルチナの復讐、

「（ルパンの）子どもを盗人に、できれば殺人者にしたて、のちに父親と敵対させよ。」

カリオストロ伯爵夫人（ジョゼフィーヌ＝バルサモ）

フェリシアン＝シャルル（ルパンのさらわれた子どもか？）

姉エリザベート（殺された） 婚約者 ジェローム＝エルマ（遺産をねらった犯行）

妹ロランド の復讐

ジェロームとロランドの結婚 初夜 事件の解明（ジェロームの犯行暴露）

ジェロームの自殺（フォスチーヌの復讐）

25 ルパン最後の事件

読

別巻

1 女探偵ドロテ

旅芸人ドロテの活躍、メダルの秘密、宝石の発見

2 バルタザールのとっぴな生活

青年孤児バルタザールは、ヨランド嬢と結婚したい旨、父親に申し込む。しかし、父親はどこの馬の骨が分からないバルタザールを軽蔑し、素性を明らかにするよう要請。バルタザールは、

占い師から「父親には頭がない」の予言を受け、両親捜しに入っていく。胸の刺

青のM・T・Pと左手親指の指紋により、クシー＝バンドーム伯爵の息子（ゴドフロア）、盗賊グルヌーブの息子（ギユスターブ）、レバド・バシャの息子（ムスターファ）、詩人ポーメニルの息子（ルドルフ）等としての冒険をする。最後に、隣家のバヤン＝デュ＝フル氏より、実は、自分の息子であり、刺青と指紋の謎の話も聞く。最後まで冒険を共にした、バルタザールの秘書兼タイピストのコロカントに愛情を覚えるようになる。

3 三つの眼 長編SF小説

発明家ノエル＝ドルジュルーは不思議な液体を発明、それを壁にかけると「三つの眼」が現れ、過去の出来事が映し出される。甥のビクトリアン＝ボーグランとベランジュールは、それを見て驚く。ドルジュルー氏が殺され、謎の言葉が残される。「B光線... ベルジ」。

悪党ベルモットとマシニャック（ベランジュールの父親？）は共謀して、発明家を殺し、書類を盗み、興行して金儲けを企む。「三つの眼」の謎をプレホテル青年が説き、金星からのメッセージであると発表。マシニャック、ベルモットが死に、ベランジュールは化学式を思い出そうとするが思い出せない。ビクトリアンとベランジュールは結婚する。

4 真夜中から七時まで

ネリー＝ローズ＝デストールは慈善事業計画に「宝くじ」を提案。自分は望まれたものを何でもあげると言明。その記事を友人クセニアは、雑誌「フランス・ポーランド」に写真と共に送る。掲載される。それを読んだバトラフは五百万フランの小切手を同封し「私が指定する日、どのような状況であろうと、あなたの私室に、夜中の12時から朝の7時までまで私を迎え入れて下さい」との手紙を送る。小切手が現金化され、提案が成立。ポーランドからパリにやってきたバトラフは、ネリー＝ローズに約束の実行を迫る。バトラフと一緒に仕事をしてきたジェラルルは、彼女を好きになり、バトラフとケンカ、デストール氏の遺産（有価証券）をバトラフから取り戻し、バトラフに代わってネリー＝ローズと会う。バトラフ、死体で発見。ジェラルル逮捕されるが、ネリー＝ローズ等の証言で、犯人はフロアボーイと判明。ジェラルルは有価証券をネリー＝ローズに返し、実家（母親の所）に帰る。ネリー＝ローズ、ジェラルルのもとへ赴く。

5 赤い輪

手の甲に「赤い輪」が現れる者は犯罪者となる。この呪われた宿命を持つ男ジム＝バーデンは、息子ボブを殺して家系を絶やした。が、法医学者マックス＝レイマーは「赤い輪」を持つ女性が出現。右手の甲に赤い輪が浮き出てくるフロレンス＝トラビス令嬢（赤い輪を持つ女）は、高利貸しカール＝バウマンから借用書を盗んだり、スパイに売り渡そうとしていた発明図面を奪ったり、また、サイラス＝ファウエル偽造証書、横領した配当金を奪ったりする。フロレンスは赤ん坊の時、ジム＝バーデンの子供と取り違えられたのである。下女メアリーは過去の真実を話す。悪党サム＝スマイリングの証言により、フロレンス逮捕される。サイラスによってはめられたゴードンとレイマーによって裁判で無罪となる。催眠術、自己暗示等により病気が治癒。赤い輪は現れなくなる。

ルパンの歩んだ道（冒険のアウトライン）

生年月日 1874年？

- 6歳 「女王の首飾り」（1880）
- 20歳直前 「アンベール夫人の金庫」
- 20歳 「カリオストロ伯爵夫人」（1894）
- 25歳 「ルパン逮捕される」（1899夏）
- 25歳 「獄中のアルセーヌ＝ルパン」（1899秋）
- 25歳 「ルパンの脱獄」（1899冬）
- 26歳 「ふしぎな旅行者」（1900春）
- 26歳 「結婚指輪」
- 26歳 「おそかりしシャーロック＝ホームズ」（1900夏）
- 26歳 「金髪の美女」（1900～1901）
- 29歳 「ユダヤのランプ」（1903夏）
- 31歳 「ルパンの冒険」（1905）
- 32歳 「白鳥の首のエディス」（1906春）
- 32歳 「水晶の栓」（1906～1907）
- 34歳 「ルパンの結婚」（1908春）
- 34歳 「奇岩城」（1908春～夏）
- 35歳 「緑の目の令嬢」（1909春～秋）
 - 「バーネット探偵社」
 - 「エメラルドの指輪」
- 36歳 「謎の家」（1910冬～春）
- 36歳 「八点鐘」（1910秋～冬）
- 37歳 「パール・イ・ヴァ荘」（1911夏～秋）
- 38歳 「813」「続813」（1912春）
- 40歳 「オルヌカン城の謎」（1914冬）
- 41歳 「金三角」（1915春）
- 43歳 「三十棺桶島」（1917夏）
- 45歳 「虎の牙」（1919春）
- 46歳 「二つの微笑をもつ女」（1920夏）
- 48歳 「特捜班ビクトール」（1922夏）
- 50歳間近 「カリオストロの復讐」（1924）
- 50歳間近 「ルパン最後の事件」